



発刊1周年



こんにちは。このニュースレターですが、昨年の12月にvol.0として発刊し今号で丸1年となりました。それまでは会員の皆様こういった情報発信ができておらずで、「観光協会はふだん一体何をしとるん?」と思われるような状態でしたので、形から入らず、まずは何か発信を!ということで始めました。走りながら形を整え、バージョンアップして...と思いつつ、未だそのまままだまだ手探りの状態ではありますが、毎月20日の発刊日を厳守することだけにはこだわってきました。これからも「継続は力なり」ということで続けて参りますので、よろしくお願いいたします。

ということで、今年も早いもので残すところあとわずか、皆様におかれましても慌ただしく忙しい日々をお過ごしのことと存じます。皆様にとってはどんな一年だったでしょうか?世の中は女性初の首相(高市早苗氏)の誕生、関西万博、「熊」などなど・・・志摩市としては11月に開催された「第44回全国豊かな海づくり大会」が思い起こされる出来事でしょうか。私ども観光協会の今年の出来事としては、

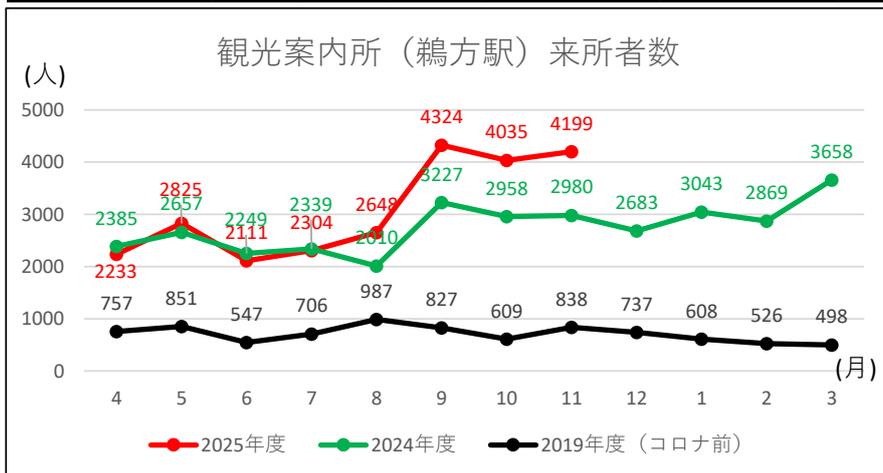
1. 新体制発足(役員改選、志摩市から部長級職員の迎え入れ)
2. 案内所リニューアル(物販スペース拡充により売り上げも拡大)
3. ???

といった感じです。

来年は伊勢志摩国立公園指定80周年やG7伊勢志摩サミット開催10周年、三重県誕生150周年(だそうです)といった節目の年となります。協会といたしましても、さまざまなイベントなどを通じて志摩市の多様な魅力を体感いただけるよう努めて参ります。今後ともご支援よろしくお願い申し上げます。それでは良いお年をお迎えください。

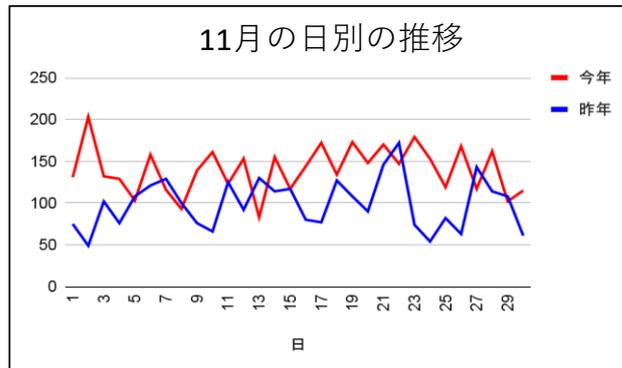
【観光案内所(鵜方駅)来所者数】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計(人)
2025年度	2,233	2,825	2,111	2,304	2,648	4,324	4,035	4,199	0	0	0	0	24,679
2024年度	2,385	2,657	2,249	2,339	2,010	3,227	2,958	2,980	2,683	3,043	2,869	3,658	33,058
2019年度	757	851	547	706	987	827	609	838	737	608	526	498	8,491



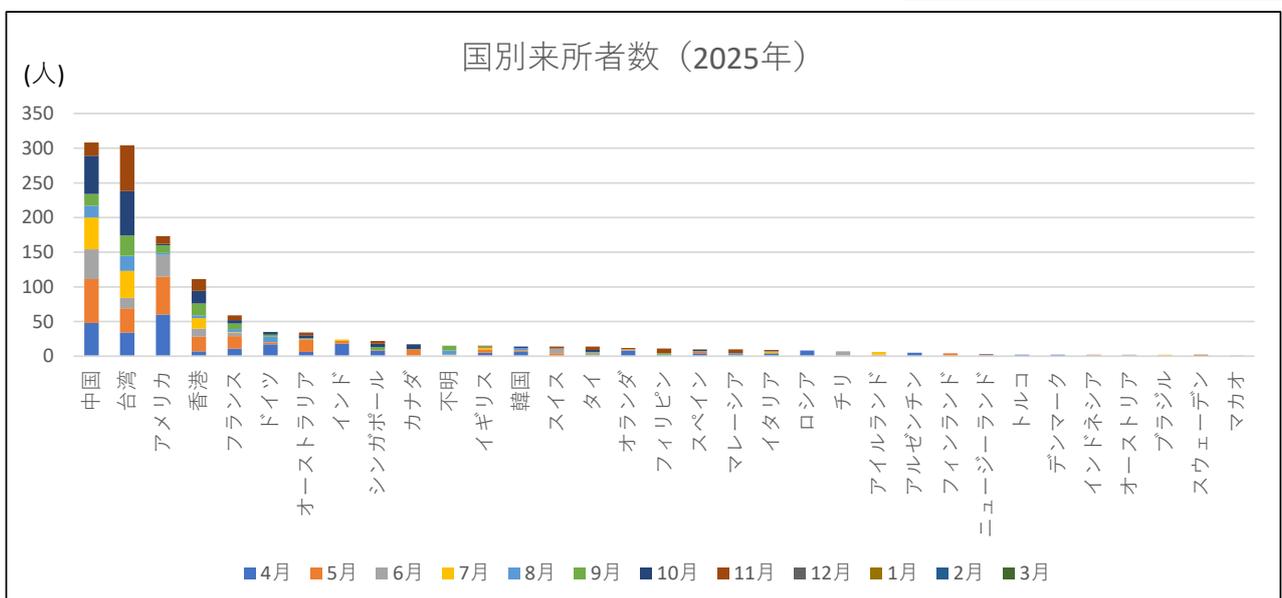
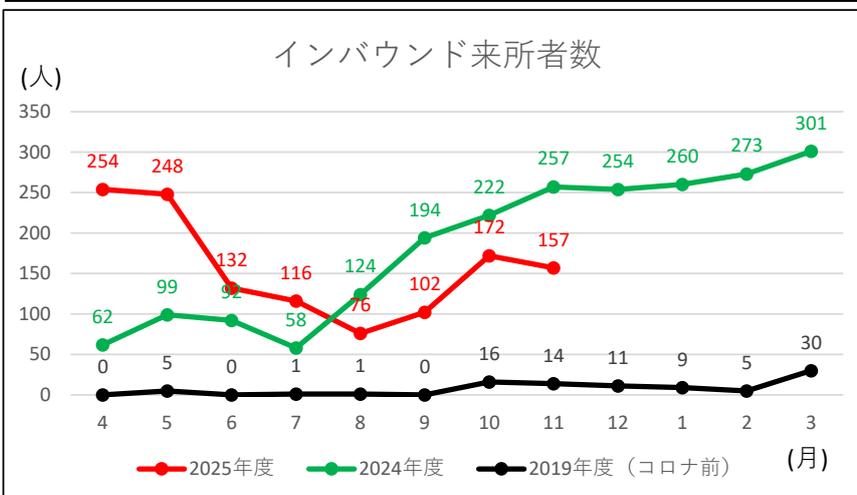
11月の来所者数は10月に引き続き前年を大きく上回りました。Vチューバー周央サンゴさんのイベント「七次元生徒会！修学旅行中！in志摩スペイン村」が11月1日から始まったことで鶴方駅は毎日賑わっており、後述する横山VIEWタクシーや手荷物預かりも取り扱いが好調でした。（下のグラフ参照）

12月は通常であれば閑散期で下降傾向になりますが、今年はイベントが続いているため高水準で推移しております。



※うちインバウンドの来所者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計(人)
2025年度	254	248	132	116	76	102	172	157	0	0	0	0	1,257
2024年度	62	99	92	58	124	194	222	257	254	260	273	301	2196
2019年度	0	5	0	1	1	0	16	14	11	9	5	30	92

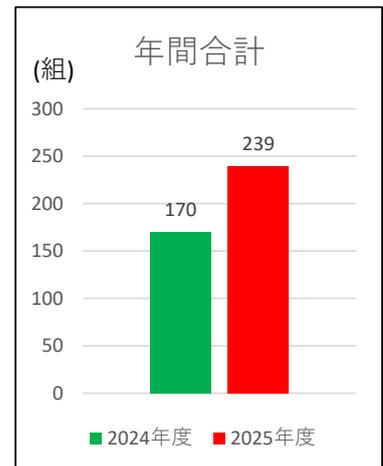
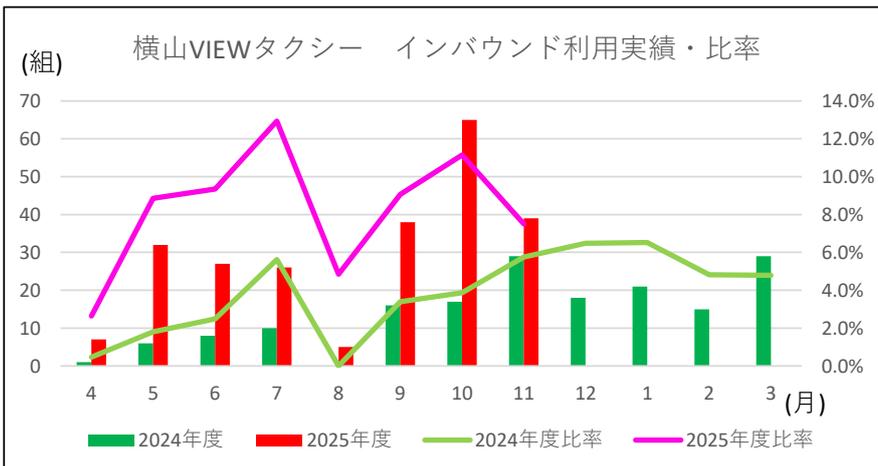
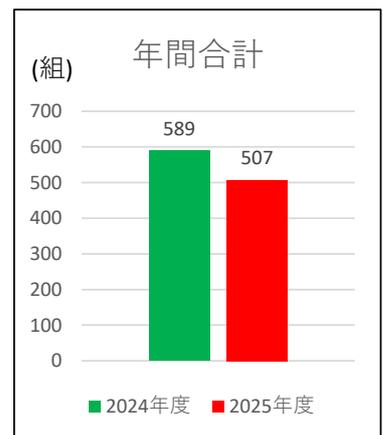
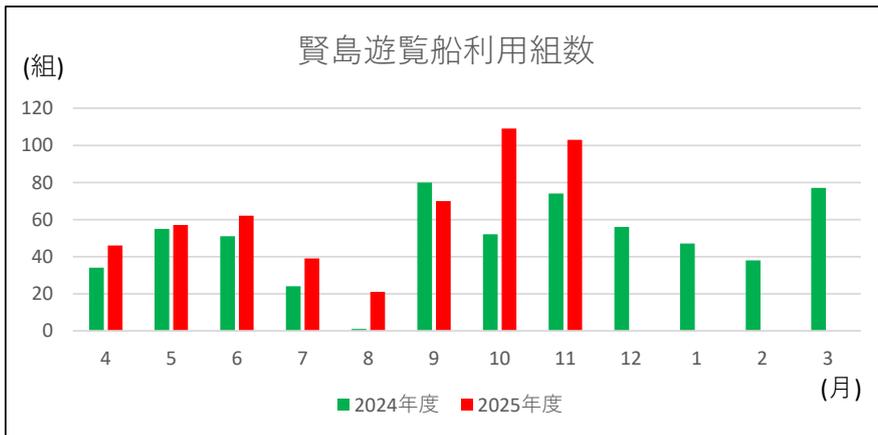
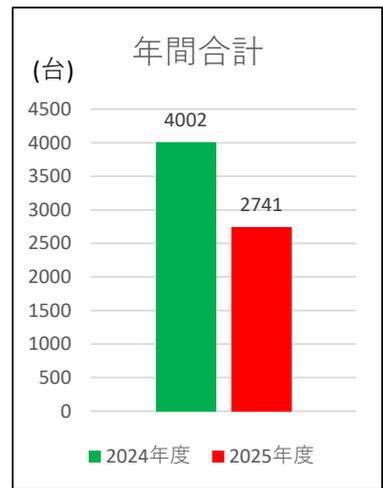
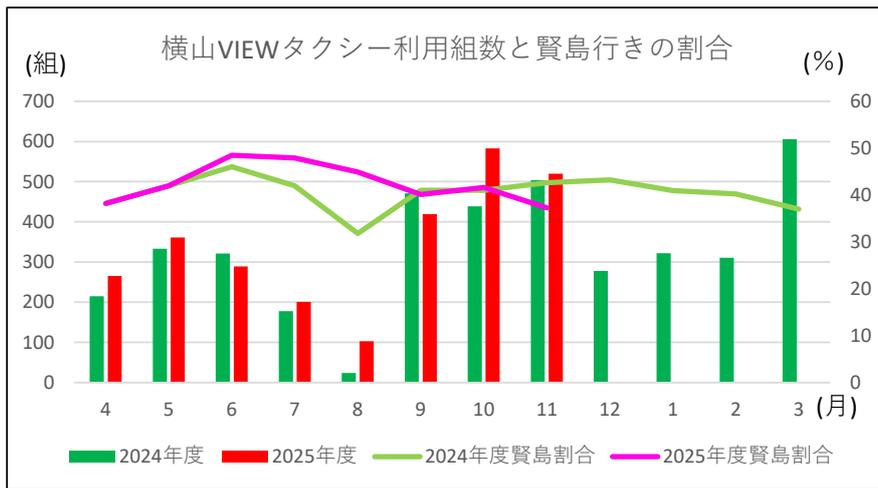


一方、インバウンドは減少に転じました。中国が先月の55人から19人となった分がそのまま減った形として表れました。これがいわゆる「台湾有事発言」による影響なのかどうかはわかりませんが...

協会が運営している「海女小屋体験施設さとうみ庵」はインバウンドは比較的多いものの中国人の比率は低いため大した影響はありません。三重県全体においてもコロナ前はトップの訪問者数でしたが、コロナ後の現在は回復が遅れていると言われており、中国人の占める割合は低くなっているため影響はそれほどではないのかもしれませんが。

【横山VIEWタクシー】

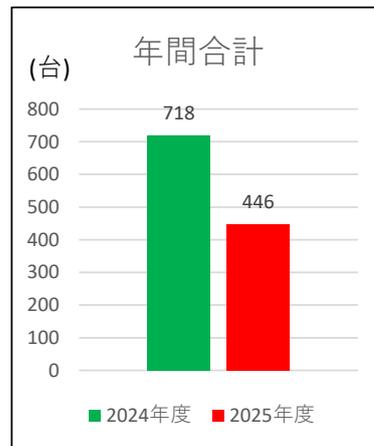
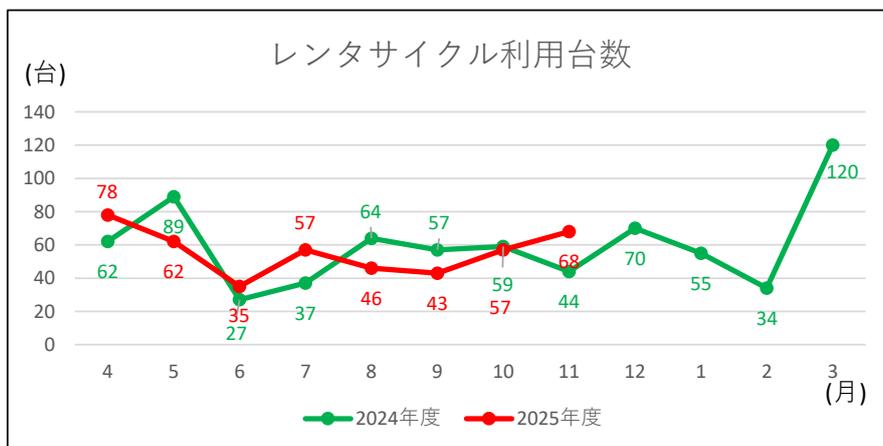
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計(台)
2025年度	265	361	289	201	103	419	583	520	0	0	0	0	2741
2024年度	215	333	321	178	24	471	439	504	278	322	311	606	4002



11月は10月に引き続きご利用が非常に多く、月別では10月に次いで今年度2位を記録しました。アンケートにも好意的なコメントが多く、公共交通旅行者の志摩へ足を伸ばす理由として益々拡散していている実感があります。横山展望台遊覧船利用も先月に続き100組超えとなり、回遊性の向上に引き続き寄与した形となりました。新たなWEBサイト（近鉄「ぶらりすと」、JR東海「EXサービス」、JTB「旅の過ごし方」）によるご利用も伸びてきており、このことは「旅マエ」での周知が広がってきていることを意味しています。

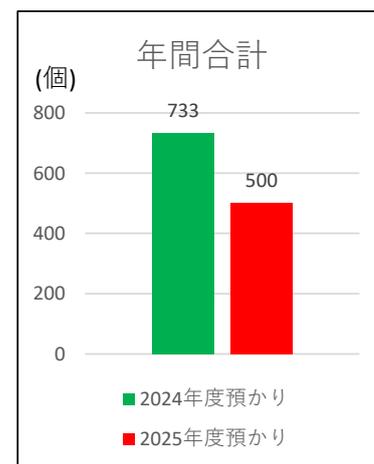
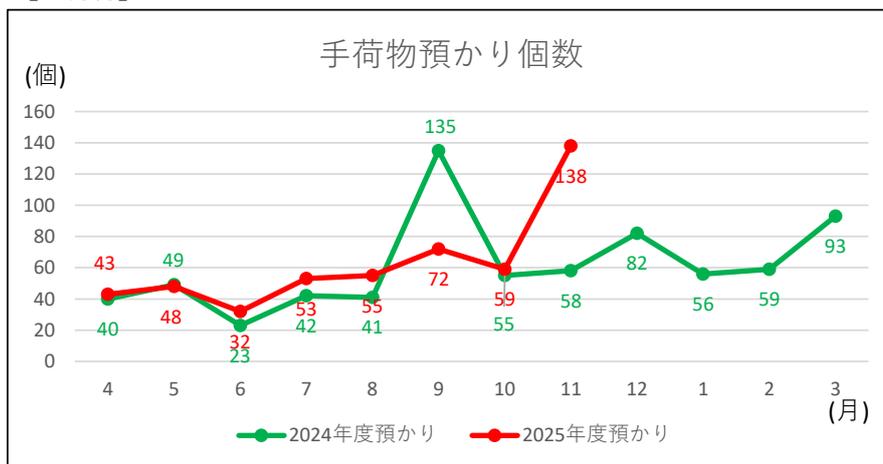
インバウンドも先月からは減少に転じたものの、総じて高い水準を維持しています。すでに昨年度合計を大きく上回っております。

【レンタサイクル】



11月は志摩スペイン村のイベントの影響で若い観光客が増えていることで、レンタサイクルの利用も高まったのではと思われたのですが、実際の需要は横山VIEWタクシーが運行していない土日の代替手段や、和具航路を利用して先志摩半島を巡るロングツーリングでの利用など、客層はまた別のようでした。

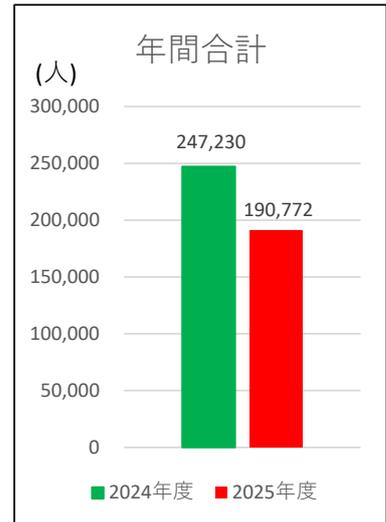
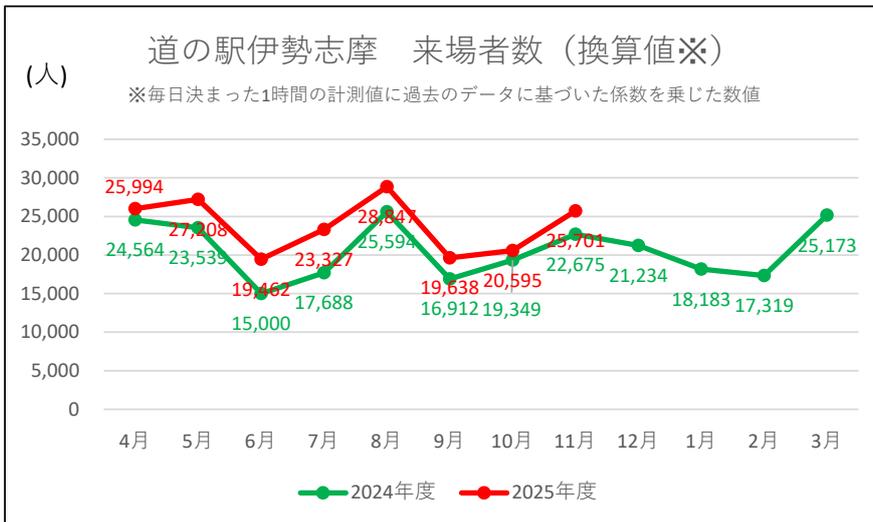
【手荷物】



こちらも志摩スペイン村のイベント効果が如実に表れた形で、昨年9月のポケモンイベントの駆け込み需要月の記録をも上回り過去最高の個数となりました。

また、ここには報告をあげておりませんが、手荷物配送サービス（市内宿泊施設へ12:30までの預かりで17時頃までに配達。手ぶら観光を推奨。1,300円/個）も17個で過去最高でした。12:30がタイムリミットなので「しまかぜ」の到着を待てないところが伸び悩んでいる最大の理由なのですが、午前中に到着される方への訴求をさらに高め、手ぶら観光を推奨していくことで、公共交通での来訪促進にさらに寄与できるものと思っております。

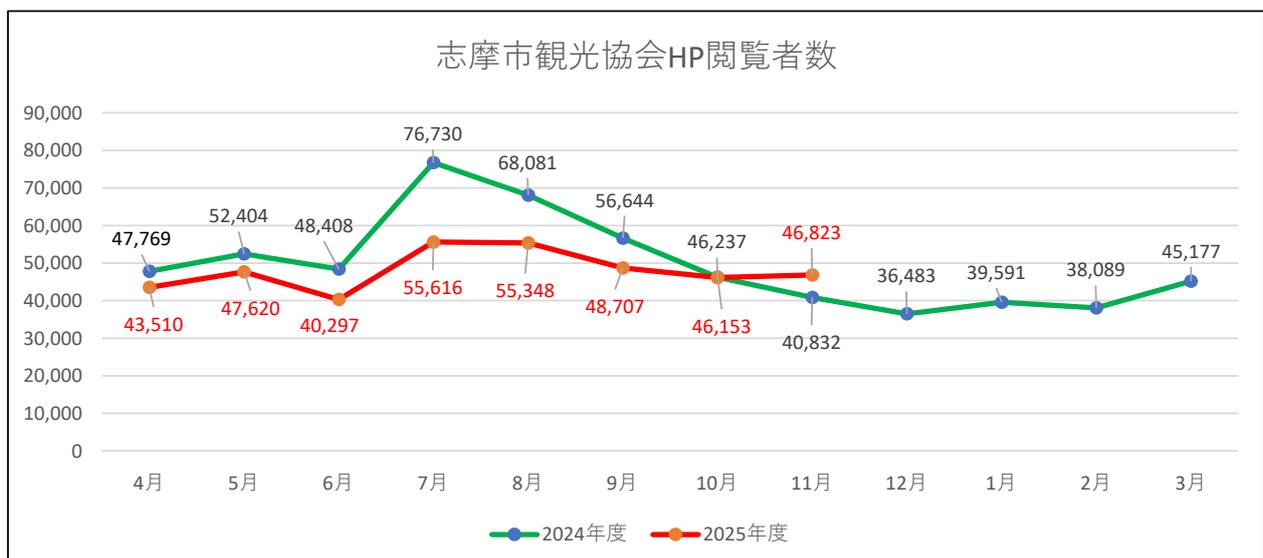
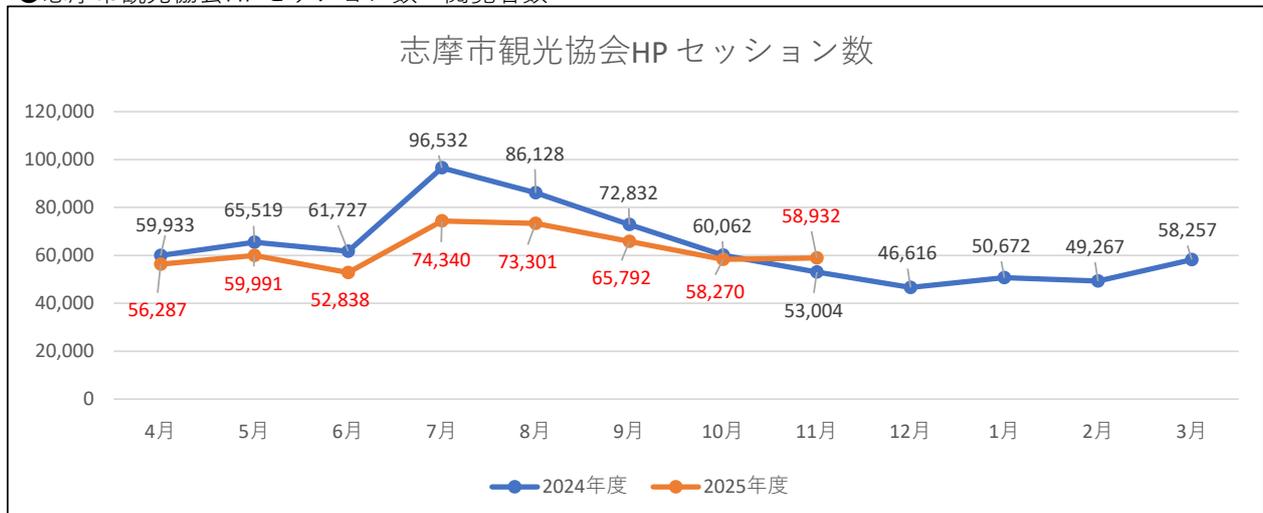
【道の駅伊勢志摩】



11月も引き続き上昇し前年も上回りました。観光農園がコキア、コスモスで24日まで開園しており、昨年と比較して来園者数も約1.3倍（11月の一日当たりの平均来園者数の比較）に増えていたことも要因であったと思われます。

【ホームページ】

●志摩市観光協会HPセッション数・閲覧者数



●志摩市観光協会HP イベント紹介ページ表示回数ランキング（2025年11月）

1	豊かな海づくりフェスタ2025 in 志摩市ともやま公園	11	三重県民・志摩市民限定のお得なプランが登場！【NEMU RESORT】
2	船越神社 秋まつり 2025	12	あのりふぐ祭り 2025【安乗漁港】
3	『七次元生徒会！修学旅行中！ in 志摩スペイン村』	13	SSCスポーツフェスタ2025 【志摩B&G海洋センター】
4	志摩の秋を楽しむ3日間 「志摩まつり2025秋」開催！	14	コスモス・紅葉コキア開園（2024）
5	コスモス・紅葉コキア開花 【志摩市観光農園】	15	第23回「真珠婚おかげ参り」 【志摩観光ホテル】
6	「スパークリング・クリスマス」 開催！	16	オータムキャンペーン2025【志摩市 観光農園×道の駅×物産館】
7	志勢消防フェスタ 2025 【志摩市消防本部】	17	三重の地酒飲み比べ無料キャンペーン開催【KANPAI ISESHIMA】
8	『ミジュマルルーム』が登場！ 【NEMU RESORT】	18	ISC ふれあいスポーツ祭 2025 【磯部ふれあい公園】
9	オータムフェスタ in Shima 【阿児アリーナ】	19	灯台記念日【大王埼灯台】
10	ライトアップイベント 【志摩市観光農園】	20	志摩市民限定のお得なお試しプラン が登場！【Villa Ryusei】

2025年11月の志摩市観光協会ホームページのセッション数は58,932回、閲覧者数は46,823名となりました。前年同月と比較すると、セッション数は11.2%増、閲覧者数は14.7%増となっています。

10月に引き続き、季節のイベントや地域に根ざした行事、宿泊・体験コンテンツへの関心が高く、県内外から多くの方に志摩市の情報をご覧いただいています。特に、冬ならではの観光素材や年末年始に向けた情報発信が、アクセス増加につながっていると考えられます。

11月のイベント紹介ページでは、11月9日に開催された「豊かな海づくりフェスタ2025 in 志摩市ともやま公園」に関する記事が最も多く閲覧されました。

続いて、「船越神社 秋まつり 2025」や「『七次元生徒会！修学旅行中！in 志摩スペイン村』」など、地域の祭りやコラボイベントが上位にランクインしています。これらの結果から、地元行事やコラボ企画に加え、冬の過ごし方を提案するコンテンツへの関心の高さがうかがえます。

また、こうした情報発信を通じて、県外からの観光客にも志摩市の魅力を知っていただく機会が増えており、冬季観光の裾野拡大につながっているものと考えられます。

12月は、年末年始の旅行需要が高まるとともに、落ち着いた雰囲気の中で志摩の自然や食を楽しむ季節です。旬の海の幸を味わえるグルメ、イルミネーションや年末年始イベント、ゆったりと過ごせる宿泊プランなど、志摩ならではの魅力が一層際立ちます。

今後も、こうした季節感のある観光情報や地域の取り組みを丁寧に発信し、会員の皆さまとともに志摩市の魅力向上と来訪意欲の促進につなげてまいります。

今月のコラム

友好交流都市との交流 ～岐阜県郡上市～

志摩市はいくつかの都市と「友好交流都市」提携をしていることをご存じでしょうか？その都市とは岐阜県郡上市と愛知県日進市の2つの市になります。日進市については市民の宿泊助成や昨年8月にオープンした道の駅「マチテラス日進」との交流（商工会と共同）を実施しています。今回のコラムでは岐阜県郡上市について触れたいと思います。



今年の郡上訪問時に立ち寄った郡上八幡城。紅葉がきれいでした。

郡上市は志摩市と同様にそれまでの7つの町村が2004年3月に合併して誕生した市で、志摩市が5つの町で2004年10月に合併して誕生した市と瓜二つといった感じですね。両市が提携したのは2011年ですが、過去には旧町村同志での提携（旧志摩町と旧白鳥町）があります。

調印式で交わされた協定書には6つの事業について明記されており、その中に「青少年の自然体験等の交流」があります。旧町時代にはこちらからはスキー研修、あちらからは臨海学校といった山と海の違いを活かした交流活動が盛んであったようです。残念ながら最近ではそのような活動は行われていませんでしたが、3年前の夏に郡上市の中学校から宿泊研修で志摩市に訪れたいとの相談が舞い込んできました。郡上市の中学校は3年間を通じて「郡上学」と称した「郡上のこれまでと今を学び、郡上のこれからを考え・行動することで、ふるさとの未来を創拓する人材を育てる」ことを目的とした生涯学習をされています。この中学校（郡南中学校）は母なる川である長良川から流れていくゴミや流木が伊勢湾を南下して答志島（奈佐の浜）に流れ着くということに着目したテーマで、研修地を伊勢志摩と定め、答志島に宿泊されていましたが、次は答志島は最終日の立ち寄りに変更しメインのフィールドを志摩に持ってきて、体験活動を通じて岐阜にはない「海」を体感させたいということでした。カヤック体験やフィッシングといった体験プログラムや東海中学校との交流、漁師さんのお話や環境講座など盛りだくさんの内容で高い評価をいただき今年で3回目を数えています。郡上市の中学校2年生の研修先はそれまでは若狭と能登島の二方面だったのですが、その実績のおかげでさらに2校が志摩に来られるようになりました。



横山展望台からの絶景に感動！



東海中学校と合同で実施しました



長良川のアユは捌いたことはあるのかな？

協会としても今後も継続して来訪いただきたいということで毎年11月下旬に郡上市へ出向き、市内の中学校（全8校）を訪問しております。多くの先生方から過去の交流事業のお話など志摩市とはご縁があるとの声をいただきます。現在は郡上市の子どもたちを受け入れるだけの一方通行ですが、ゆくゆくは志摩市の子どもたちも郡上に出向き、志摩にはない「山」「川」の自然を体感し、郡上の人たちとの交流を深める機会ができればいいのになあと、生徒から御礼でもらった食品サンプルを眺めながら思いを馳せております。



郡上市は食品サンプル作りが盛んなのです
(今まで3人ほどダメしました笑)

【トピックス】

●今年も鵜方駅前でイルミネーションを実施しています！

毎年冬の風物詩として多くの方に親しまれている、鵜方駅前のイルミネーションが今年も実施されています。

今年は例年以上にLEDライトの数を増やし、駅前一帯がより明るく、華やかな光に包まれています。

駅を利用される通勤・通学の方はもちろん、志摩市を訪れる観光客の皆さまにも、冬ならではのあたたかみのある景色をお楽しみいただけます。

また、イルミネーションをきっかけに、駅周辺の飲食店や商店へ足を運んでいただき、地域のにぎわい創出につながることを期待しています。

寒い季節ではありますが、ぜひ鵜方駅前で、心温まる光の演出をお楽しみください。



新会員ご紹介



●子どもの城伊勢志摩（レジャー施設） 志摩市志摩町和具4442-13

間崎島を拠点に、志摩ならではの体験ができる会社です。対象は子供たち。海・森・里に囲まれた自然の中で、子どもたちが遊びながら学び、生きる力を育む体験型プログラムがあります。釣り、調理、森遊びを通して「命の循環」にふれ、食べ物や自然への感謝の心を育てます。

志摩市観光協会ニュースレター Vol.12 2025年12月19日発行

編集・発行／一般社団法人志摩市観光協会

〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方1670-2 近鉄鵜方駅改札階

TEL：0599-46-1112 FAX：0599-43-8321 Mail：info@kanko-shima.com

※記事内容を無断で転載することを禁じます